

## 「理系ソフィアンのつどい」のご案内

★主催：理工学部同窓会、理工学振興会 ★協賛：研究推進センター

今年も「理系ソフィアンのつどい」を行います。同窓生・教職員・現役学生が懇親、情報交流を深められるように色々と企画しています。理工学部卒業生はもとより、他学部卒業生もどうぞお気軽にお立ち寄りください。世界の未来が垣間見えるかも！

日 時：2018年5月27日（日）10:00～17:00

場 所：上智大学11号館3階全フロアおよび6号館305号室

【ポスター発表】11-311号室 12:00～15:00

生物領域	「ネコブセンチュウを忌避させる天然成分」	齊藤 玉緒 教授
機械工学領域	「エンジンのモデルベース制御用の壁面熱伝達モデルの構築」	鈴木 隆 教授
情報学領域	「最近の超音波エコーヒト組織変位観測法」	炭 親良 准教授
電気電子工学領域	「フォトリソグラフィを用いた超小型偏光分離素子」	高橋 浩 教授
数学領域	「Frieze Pattern と Cluster 代数」	中島 俊樹 教授
テクノセンター	「テクノセンターの役割と将来展望」	小林 康記 技術員
理工学部同窓会	「医療情報システム研究会」	久保田 俊雄 副会長
理工学部同窓会	「ビッグデータとデータサイエンス研究会」	井上 俊一 理事
理工学部同窓会	「IoT&AI 研究会」	鴨川 威 事業企画委員
理工学部同窓会	「企業経営者の会」	中山 紘一 事業企画委員

【講演会】 11-305号室 （講演の概要は後述いたしますので、ご参照ください）

13:30～14:20 重力波—ブラックホールと中性子星が奏でる協奏曲—

講師：上智大学 和南城 伸也 特任准教授

14:30～15:20 「脳・こころと智」を融合する脳科学研究の動向

講師：社団法人 脳・こころと智の融合研究機構 鴨川 威 理事

松井 敏明 代表理事

【懇親会】 11-311号室 15:30～16:30 （飲み物と軽食をご用意しております）

【クラス会・ 11-320号室 11:30～13:30 つくるネットワーク交歓会

研究会】 11-321号室 11:30～13:30 医療情報システム研究会

11-325号室 14:00～16:00 つどえ数学科

【キッズコーナー】 6-305号室 10:00～15:00

「ちびっ子たち集まれ！ 超電導リニアモーターカーの実演」

注）今後、企画を変更させて頂くことがあります。その際は順次更新して掲載いたします。

お問い合わせ、ご意見、ご要望は、上智大学理工学部同窓会 [rikougakubu-alumni@sophiakai.gr.jp](mailto:rikougakubu-alumni@sophiakai.gr.jp) まで

## 講演の概要：

### 1. 重力波—ブラックホールと中性子星が奏でる協奏曲—

講演内容：最近ニュースで耳にする機会の多い「重力波」。2015年9月に二つのブラックホールの合体からの重力波が発見され、その歴史的な成果は2017年のノーベル物理学賞へと実を結びました。それだけにとどまらず、2017年8月には二つの中性子星の合体からの重力波が発見され、そこから金やプラチナのような重い元素がつけられたらしいという驚くべきニュースまで報道されています。講演では、この新しく始まった「重力波天文学」について解説します。

講師：上智大学 和南城 伸也 特任准教授

講師プロフィール：

1967年東京生まれ。上智大学理工学部物理学科卒業後、東京大学大学院にて天文学を専攻する。国立天文台研究員、上智大学理工学部助手、マックスプランク研究所（ドイツ）研究員、理化学研究所研究員などを経て2015年9月より現職。



### 2. 「脳・こころと智」を融合する脳科学研究の動向

講演内容：IoT&AI研究会の核となる（社）「脳・こころと智の融合研究機構」法人設立趣旨・概要と本分野における研究開発動向を解説します。本学では人文社会系学部として言語学、心理学、哲学、看護学等の研究教育の、そして理工学部では医用工学、情報科学、脳科学関連研究の歴史があります。人の心や認知や学習教育の諸問題は両者の融合領域にあり、特に脳の働きについては多くの未解明な問題が存在し、文理融合研究による発見や学びが極めて重要です。今回、ご紹介する組織や運営体制により、本学ならではの文理融合型の研究・教育・人材育成に貢献し、活動が他大学や研究機関と連携、オープンイノベーションを実現していく上でも、多くの若い世代の参画を期待しています。

講師1 株式会社フェニックス サービス開発研究所 CEO

一般社団法人 脳・こころと智の融合研究機構 理事 鴨川 威

講師1プロフィール：

上智大学理工学部 電気電子工学科1期卒

(株)東芝アンパックス入社、(株)東芝にて放送・業務・家庭用映像機器、デジタルスタジオや地域情報MMシステムの開発や事業戦略企画業務に従事。近年は、産学官民連携型のオープンデータによる健康情報システムの企画と教育サービス事業開発に従事。2018年3月、「脳・こころと智の融合研究機構」設立に参画、理事に就任。



講師2 国立研究開発法人 情報通信研究機構 特別研究員

一般社団法人 脳・こころと智の融合研究機構 代表理事

株式会社 通信デバイス研究所 代表取締役 松井敏明

講師2プロフィール

上智大学理工学部 電気電子工学科6期卒 固体電子工学研究室

上智大学大学院理工学研究科修士修了(半導体工学研@理化学研究所)

郵政省電波研究所入所—通信総合研究所—情報通信研究機構にてレーザー

通信・計測技術、ミリ波デバイス技術研究に従事。MITにてサブミリ波帯物性計測研究に従事。

並行(96以降)して新しいSQUID脳磁計と計測評価技術開発に従事。2018年3月、これ迄の研究成果を集大成し「脳・こころと智の融合研究機構」を設立。代表理事に就任。

